

新たに確認された外来種の対策の優先度について

令和6(2024)年6月6日 環境森林部自然環境課

- 栃木県外来種対策方針（令和3年3月）に基づき、新たに確認された外来種の対策の優先度を以下のとおり決定する。
- 県内への侵入が確認された特定外来生物ツヤハダゴマダラカミキリを「優先対策種」に追加する。
- 隣県で確認されている特定外来生物サビイロクワカミキリ、キョンを「侵入等警戒外来種」に追加する。

1 背景

- ・ 栃木県外来種対策方針に基づき、集中的な対策を実施するため、優先度の高い種を選定している。
【優先対策種 11種、対策検討種 13種、侵入等警戒外来種 35種（令和3年10月選定）】
- ・ 選定にあたっては、環境省の判断基準に従い本県に定着しているかを確認したうえで、有識者等からの個別ヒアリングをもとに「優先的に対策を行う必要がある外来種の選定方法（令和3年10月）」に従い決定している。

2 現状・課題と優先順位の決定

栃木県外来種対策方針策定以降に、新たに県内定着又は未定着だが隣県で確認された以下の3種について、優先度が決定されていない。

有識者等への個別ヒアリングを実施し、以下のとおり優先度を決定（次ページ参照）

分類	種名	現状・課題
昆虫	ツヤハダゴマダラカミキリ	令和5年8月に那須塩原市で被害が初確認され、その後計4市町で確認。トチノキ等を加害。
昆虫	サビイロクワカミキリ	福島県で被害が確認されており、分布が栃木県境付近に及ぶ。エンジュ類の樹木を加害。
哺乳類	キョン	茨城県で確認例が増加し、筑西市（本県から6km）で生体の撮影あり。農業や自然植生への食害のおそれ。



優先度	定着・未定着の別	決定理由
優先対策種	定着	街路樹等のトチノキへの被害が既に発生しており、被害拡大の可能性が大
侵入等警戒外来種	未定着	本県では未侵入であるが、隣県で被害が確認されており、県内に定着した場合の影響が大
侵入等警戒外来種	未定着	本県では未侵入であるが、隣県への侵入が確認されており、県内に定着した場合の影響が大

3 今後の対応

(1) ツヤハダゴマダラカミキリ

栃木県外来種対策アクションプランを改定して、クビアカツヤカミキリと同様に国庫を活用した民有地の被害木伐採への補助、注意喚起のほか、市町担当者への研修等の対策を推進する。

(2) サビイロクワカミキリ、キョン

市町等を通じた注意喚起を行い、侵入の早期発見を図る。

【定着している種の分類】				【定着していない種の分類】				
影響度	緊急度	分類	理由	定着した場合の影響度	生命身体への影響	侵入可能性	分類	理由
影響が甚大	高い	優先対策種	影響度が甚大であり、かつ緊急度も高いことから、最も対策の優先度が高い外来種である。	大きい	甚大	-	侵入等警戒外来種	人の生命身体に甚大な影響を及ぼす恐れがある、又は人の生命身体に甚大な影響を及ぼす可能性は低いものの、生態系等への影響が一定程度あり、かつ本県への侵入の可能性が高いことから、侵入を特に警戒する必要がある外来種である。
	低い	対策検討種	緊急度は低いもの、影響度が甚大であることから、対策実施について検討すべき外来種である。					
影響がある	高い	対策検討種	影響度、緊急度ともに高いことから、対策実施について検討すべき外来種である。	-	甚大ではない	高い	その他の未定着外来種	生態系等への影響が一定程度あるものの、本県への侵入の可能性が高くないことから、相対的にみると、警戒の必要性は低い外来種である。
	低い	一般外来種	影響はあるが緊急度は低いことから、相対的にみると、対策の優先度は低い外来種である。					
影響がない又は極めて小さい	-	一般外来種	影響がない又は極めて小さいと見込まれることから、相対的にみると、対策の優先度は低い外来種である。	大きくない	-	-	その他の未定着外来種	相対的に、警戒の必要性は低い外来種である。

ツヤハダゴマダラカミキリ
(産卵痕を確認したため定着と判断)

サビイロクワカミキリ
(県内未侵入のため未定着)

種名特徴	ツヤハダゴマダラカミキリ	サビイロクワカミキリ
	 <ul style="list-style-type: none"> ■体長17～40mm ■在来種のゴマダラカミキリに似ているが、胸部の白紋がない、胸部に近い翅部分には白紋がなく顆粒状突起がない。 	 <ul style="list-style-type: none"> ■体長29～37mm ■サビ色の体に白い斑点がある。胸部に近い翅部分には顆粒状の突起がある。 ■樹皮に産んだ卵を体液で塗り固めマウンド状の産卵痕を形成。
原産	中国、朝鮮半島	中国、インド、ミャンマーなど
被害樹種等	トチノキ、カツラ等	イヌエンジュ、エンジュ
被害	幼虫が樹木内部を食い荒らし、衰弱・数年で枯死させる。落枝や倒木の恐れ。	幼虫が樹木内部を食い荒らし、衰弱・数年で枯死させる。落枝や倒木の恐れ。
国内分布	9県（福島県、茨城県等）	1県（福島県）
県内分布	那須塩原市、大田原市、那須町、小山市	なし
特定外来	令和5年9月1日 指定	令和5年9月1日 指定

種名特徴	キョン
	 <ul style="list-style-type: none"> ■小型のシカ ■体高50cm程度 ■オスには角、牙がある。メスには無い。 ■イヌのような声で鳴く。
原産	中国南東部、台湾
被害樹種等	農作物、花壇、自然植生への食害
国内分布	3都県（千葉県、茨城県、東京都）
県内分布	なし
特定外来	平成17年6月1日 指定